

東京2020大会のデジタル展開について

NHKプラスの状況

オリンピック・パラリンピックの期間中、総合テレビとEテレで放送される競技中継・関連番組を、メッセージなしで同時配信しました。
期間中たいへん多くの方にご利用いただき、通常よりも多くのID申請をいただきました。

<視聴UB数が多かった番組>

- 1 開会式 (7/23) ※サービス開始以来最多
- 2 野球決勝・日本対アメリカ (8/7)
- 3 閉会式 (8/8)
- 4 野球準決勝・日本対韓国 (8/4)
- 5 サッカー男子準々決勝・日本対ニュージーランド (7/31)

特設サイトについて

「NHK東京2020オリンピック・パラリンピックサイト(特設サイト)」でも動画配信を中心にさまざまなサービスを実施しました。中でもライブストリーミング配信がよく見られました。

◇ライブストリーミング配信

オリンピックでは、テレビで放送していない競技を含めて、全33競技について、会場から送られてくるライブ映像(場内音声のみ、または英語実況付き)を配信しました。

配信本数921本／合計配信時間3456時間

<視聴回数が多かった競技(オリンピック)>

サッカー テニス 卓球 野球／ソフトボール バドミントン

<視聴時間の長かった競技(オリンピック)>

ゴルフ 自転車 野球／ソフトボール スポーツクライミング バレーボール

◇ロボット実況・字幕

NHKが開発した技術を使い、大会公式の競技データから自動的に字幕と合成音声による実況を生成しライブストリーミングに付与しました。

オリンピックでは、ウエイトリフティング・カヌー・競泳・卓球・テニス・ビーチバレー・バスケットボール・バドミントン・バレーボール・ボートの10競技で実施しました。

パラリンピックでは、競泳、車いすテニス、車いすバスケットボール、車いすラグビー、シッティングバレー、卓球、バドミントンの7競技で実施しました。

○オリンピック

配信本数	175本	／	合計配信時間	518時間
------	------	---	--------	-------

○パラリンピック

配信本数	110本	／	合計配信時間	506時間
------	------	---	--------	-------

◇手話CG実況

NHKが開発した技術を使って試合展開に合わせて配信される競技データから手話を自動生成。各選手がいつどんなプレーをしたかなど、試合状況を伝えました。

オリンピックではバスケットボール、パラリンピックでは車いすバスケットボール、車いすラグビーで実施しました。

○オリンピック

配信本数	14本	／	合計配信時間	28時間
------	-----	---	--------	------

○パラリンピック

配信本数	13本	／	合計配信時間	26時間
------	-----	---	--------	------